

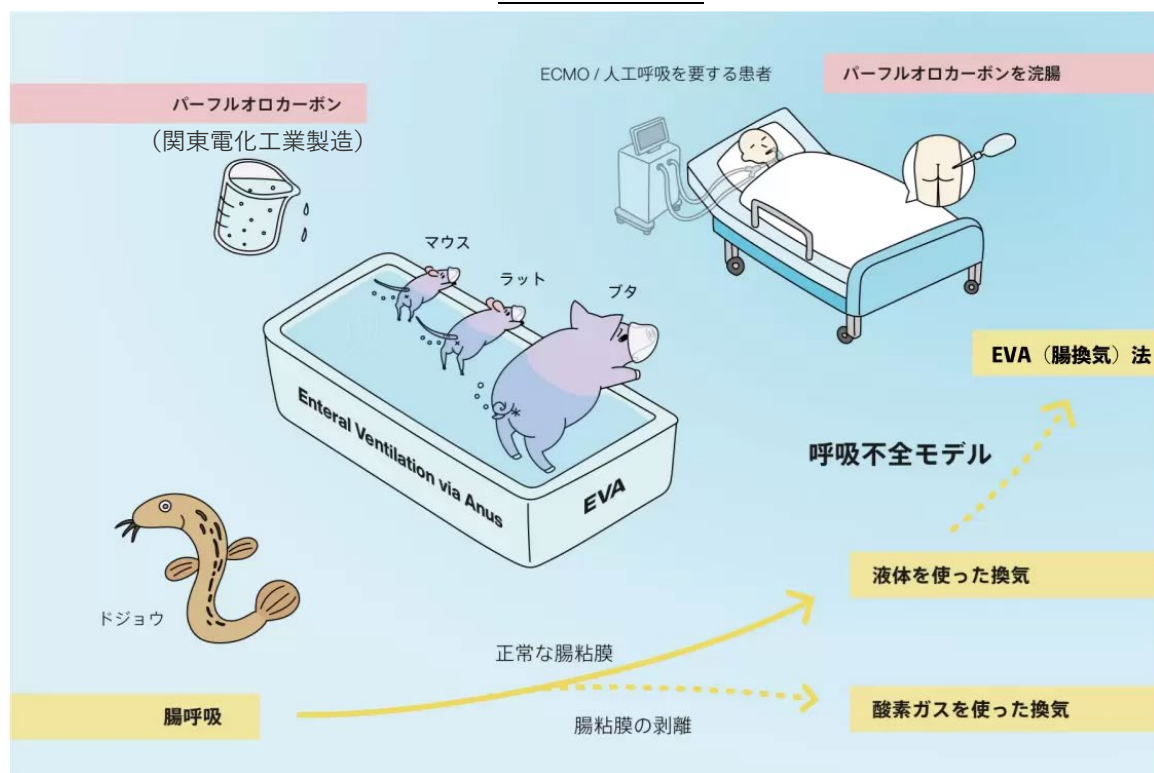
2024年10月18日

関東電化工業株式会社

腸換気技術を用いた新たな呼吸管理法の開発への協力

関東電化工業株式会社（本社：東京都千代田区）は、東京医科歯科大学（現東京科学大学）の武部貴則教授らの研究チームによって発明され、同大学発の医療機器スタートアップ企業である株式会社 EVA セラピューティクス（所在地：大阪府大阪市）が開発を行う腸換気技術（Enteral Ventilation、以下「EVA 法」）の社会実装に向けて、コアとなる医療材料 パーフルオロカーボンの供給で協力します。

EVA 法の概要図



出典：2021年5月15日 東京医科歯科大学、名古屋大学、京都大学プレス通知資料

- ・低酸素血症を伴う呼吸不全に対し、人工呼吸器や人工肺と比較して、身体への負担が少ない急性期治療法を提供できる可能性を有している。

EVA 法では、酸素キャリアとしてパーフルオロカーボンを使用します。当技術を必要とする方々が安心して利用できるよう、関東電化工業のコア技術の一つであるフッ素化技術を用いて、当医療材料を安定した品質で供給できるようにするための開発を進めています。

関東電化工業は社会を豊かにするモノづくり企業として、様々な分野で人々の生活を支える製品の開発を続けてまいります。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

関東電化工業株式会社 広報・IR 室 TEL: 03-4236-8804